

平成28年度 事業報告

Ⅰ 事業の総括

平成28年度、本会は、1 生涯スポーツ社会の実現、2 競技力の向上、3 次代の健全育成という三つの基本方針の下、加盟団体及び関係機関・団体と連携協力し、公益4事業、収益2事業及び本会運営事業を積極的に推進した。

新規事業として、2020年東京オリンピックで彩の国アスリートが活躍できるよう、スポーツ科学の知見に基づくトレーニング指導、栄養指導及びメンタル指導、女性アスリートサポートを行い、競技力向上を総合的に支援した。

また、生涯スポーツの更なる普及・充実に図るため、新たにシニア世代を対象としたスポーツの環境整備事業を助成事業として展開した。

公益1＝生涯スポーツ振興事業では、総合型地域スポーツクラブ事業や広域スポーツセンター関係諸事業を通じてスポーツの魅力を発信、総合型地域スポーツクラブは3クラブ創設することができた。

公益2＝競技力向上事業では、「5か年計画」の集大成と位置付けた、第71回国民体育大会では、天皇杯第3位、皇后杯第4位という好成績を収めることができたが、皇后杯は目標の第3位には一歩及ばなかった。

また、将来を担うアスリートを育成していくため、ジュニアアスリートアカデミー事業とプラチナキッズ発掘育成事業との連携強化を中心に各競技団体及び中・高体連への支援・連携等に努め、多くの成果を挙げた。

特にプラチナキッズ事業では、第6回生＝相澤白虎さんが、第9回BFA U-12アジア選手権大会(野球)の日本代表選手(侍ジャパン)として大会を通じ、活躍した結果、優勝という成果を収めた。

公益3＝スポーツ少年団事業では、東日本大震災復興祈念事業をはじめ、県・関東・全国等大会の開催・派遣、各種指導者の養成等を実施し、スポーツ少年団の充実に努めた。一方、残念ながら2015年スポーツ界を挙げて暴力等の絶滅宣言を行ったにも拘わらず、依然として同種の行為が発生しており、今後も宣言の実現＝絶滅に向け取り組む必要がある。

公益4＝スポーツ総合センター運営事業では、老朽化施設・設備等の修理・修繕に加え、利用者サービスの向上に努めた。利用者はアイスアリーナの宿泊利用の増加もあり約1.5万人の増加となった。

収益1＝大宮公園スポーツランドの運営、収益2＝埼玉アイスアリーナの管理運営は、両事業とも順調に推移し、アイスアリーナの年間利用者数は、昨年度に対し約4万人の増加となった。

II 事業報告

公益1 生涯スポーツ振興事業

1 総合型地域スポーツクラブの育成推進

【内容】 埼玉県と連携・協力して、地域住民による自主的、主体的な総合型地域スポーツクラブの組織化を図るため下記の業務を実施した。

- (1) クラブアドバイザーの配置(日本スポーツ振興センター認定者2名)
- (2) スポーツアシスタントの配置(日本スポーツ振興センター認定者1名)【県委託事業】
- (3) 広域スポーツセンター業務【県委託事業】

主に総合型地域スポーツクラブに興味をもち、立ち上げようとしている人やスポーツクラブ等からの相談や会議等に参加し、専門的な助言を行うなどの業務を実施した。

また、総合型地域スポーツクラブ等の活動状況について適宜把握し、総合型地域スポーツクラブの活動実態に関する調査を行なった。

2 総合型地域スポーツクラブの支援業務

(1) 総合型地域スポーツクラブの設立支援

ア 未育成市町村への総合型地域スポーツクラブへ設立に向けた普及・啓発活動

【内容】 クラブ等の説明会や会議に赴き、総合型地域スポーツクラブの意義や必要性等を説明した。

併せてクラブ設立に欠かせないキーパーソンの発掘を行った。

【回数】 延べ11回(2町) 【会場】 川島町、鳩山町、クラブが指定した会場

【参加者】 延べ50名(行政関係者及びクラブづくりに意欲のある者)

イ 総合型地域スポーツクラブ設立を目指す団体、創設支援クラブへの指導・助言

【内容】 本会のクラブアドバイザー等がクラブ運営の指導・助言を行い、平成28年度は新たに3クラブが設立された。

- ・NPO法人サッカースポーツ文化観光地域振興クラブ(新座市)
- ・一般社団法人1971春日部スポーツクラブ(春日部市)
- ・本庄スマイルスポーツクラブ(本庄市)

【回数】 延べ14回(4クラブ) 【会場】 各クラブのクラブハウスや公共施設等

【参加者】 延べ110名(クラブの運営に関わる者)

(2) 総合型地域スポーツクラブの活動支援

ア 総合型地域スポーツクラブ、自立支援クラブの運営・活動に関する指導・助言

【内容】 本協会のクラブアドバイザー等の指導・助言を経て設立した総合型地域スポーツクラブの活動状況や運営状況など現地ヒアリングや指導・助言を行った。

【回数】 延べ66回 【会場】 各クラブのクラブハウスや公共施設等

【参加者】 延べ100名(クラブの運営に関わる者)

イ 活動実態調査の実施

【内容】 県内の総合型地域スポーツクラブの活動状況や課題等を把握し、今後の育成推進や活動支

援に資することを目的として概要調査を行った。

〔対象〕 93クラブ

(3)一般社団法人彩の国SCネットワークの支援

一般社団法人彩の国SCネットワークの下記事業に指導・助言を行った。

ア 総会 〔期日〕平成28年6月11日(土) 〔会場〕さいたま市民会館うらわ
〔参加者〕27クラブ41名

イ 協議会(クラブミーティング) (※関東ブロッククラブネットワークアクションと併催)

〔期日〕平成28年9月10日(土)・11日(日) 〔会場〕浦和コミュニティセンター

〔参加者〕28クラブ73名

ウ ステップアップ研修会

総合型地域スポーツクラブの運営を円滑に進めるため、クラブマネージャー及び事務局スタッフ等の資質向上を図ることで、持続可能な運営体制を構築する機会を提供できた。

〔期日〕平成28年12月8日(木)・12月15日(木)・12月22日(木)・

平成29年1月12日(木)・1月19日(木)・1月26日(木) 計6回

〔会場〕浦和コミュニティセンター 〔参加者数〕延べ 68名

(4)スポーツイベント等開催支援事業

〔内容〕埼玉県スポーツ推進計画に則り、県内の総合型地域スポーツクラブが地域住民を対象として行うスポーツイベント等の開催を支援した。

〔回数〕6事業 1事業限度額 20,000円

〔会場〕各クラブ等の指定会場 〔参加者〕約856名(1事業平均142名)

(5)埼玉県クラブマネージャー・日本体育協会公認アシスタントマネージャー養成講習会の開催

〔内容〕総合型地域スポーツクラブの円滑な運営とクラブ員が充実したクラブライフを可能とする、クラブ経営・運営・企画立案等の能力を養成するための講習会を開催した。

なお、受講者のうち希望者が日本体育協会公認アシスタントマネージャーを受験した。

〔期日〕平成28年6月25日(土)・26日(日)・7月2日(土) 〔会場〕スポーツ総合センター

〔参加者〕20名(うち、公認アシスタントマネージャー修了者16名)

(6)広報活動

ア 総合型地域スポーツクラブに係わる情報提供

総合型地域スポーツクラブの支援業務等で得た情報を基に、各クラブの他、行政担当者やマスメディアなど随時情報提供を行った。

イ ホームページの掲載・更新

総合型地域スポーツクラブの支援業務等で得た情報やクラブ作りのノウハウを本会ホームページに掲載・更新を行なった。

ウ 広報啓発用パンフレットの作成

総合型地域スポーツクラブ啓発用パンフレットを5,000部作成し、県内市町村及び各市町村体育協会等に配布した。

3 生涯スポーツ・相談業務の受託【県委託事業】

生涯スポーツの普及促進を図るため、スポーツ人材バンクの運用業務や、健康体力づくりに関す

る業務を行った。

(1) スポーツリーダーバンクの運営

〔内容〕 各種スポーツ・レクリエーション活動の実技、理論、健康、安全に関する指導者を登録し、
県民の要請に応じて指導者を紹介した。併せて指導者名簿を作成した。

ア 平成28年度登録者 2,861名

活動依頼件数 57件 活動状況延べ日数 34,463日

イ 登録者研修会 〔期日〕平成29年1月21日(土) 〔会場〕スポーツ総合センター

〔参加者〕スポーツリーダーバンク登録者 105名

(2) スポーツボランティアバンクの運営及び運営委員会の開催

〔内容〕 各種スポーツ行事のサポート役とし不可欠な運営スタッフをスポーツボランティアとして
登録し、市町村及びスポーツ大会主催者等からの依頼を受け、積極的なスポーツボランティ
ア活動を支援した。

また、スポーツボランティア制度を活用するため、周知や活用状況等の調査を行った。

ア 運営委員会(スポーツリーダーバンクの運営委員会と兼ねる)

〔期日〕平成28年7月6日(水) 〔会場〕スポーツ総合センター 〔参加者〕9名

イ スポーツボランティア情報発信

〔依頼件数〕22件 〔活動人数〕362名

ウ スポーツボランティア研修会

〔期日〕平成28年7月31日(日)2講座 〔会場〕スポーツ総合センター 〔参加者〕34名

(3) 生涯スポーツリーダー研修会の開催

〔内容〕 スポーツ・レクリエーションに対する県民の多様なニーズに応えるため、県内のスポーツ
指導者に対して、スポーツ理論と実技の指導法に関する研修会を開催した。

また、参加者対象のアンケートを実施し、集計分析を行った。

〔期日・参加者〕平成28年5月22日(日)2講座 63名

平成28年7月17日(日)2講座 62名

〔会場〕 スポーツ総合センター (両日)

(4) スポーツ医・科学研修会の開催

〔内容〕 安全で効果的なスポーツ活動を実践するため、県内のスポーツ指導者等を対象にスポーツ
医・科学の理論と実践に関する研修会を実施した。

また、参加者対象のアンケートを実施し、集計分析を行なった。

〔期日〕平成28年11月6日(日) 〔会場〕スポーツ総合センター 〔参加者〕86名(2講座)

4 生涯スポーツ地域振興助成事業の実施〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 県内各種スポーツの振興を図るため、二市町村以上の団体の交流事業に助成(補助)をした。

〔時期〕平成28年4月1日(金)から平成29年3月31日(金)

〔会場〕 戸田スポーツセンター他 〔参加者〕42市町 19事業 9,805名

5 市町村体育協会連絡会議の開催

〔内容〕 地域における生涯スポーツの振興を図るため、市町村体育協会との意見・情報交換を行うと
ともに、関係機関・関係者との連携を強化した。

〔期日・会場・参加者〕	東部：平成28年6月30日(木)	蓮田市中央公民館	46名
	西部：平成28年7月8日(金)	飯能市役所別館	51名
	南部：平成28年7月4日(月)	戸田市文化会館	42名
	北部：平成28年6月29日(水)	秩父市芸術文化会館	37名

6 日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会の開催

(1) 日本体育協会公認競技別指導者養成講習会の開催(指導員)

〔内容〕 県内各地域において、初心者を対象とするスポーツ教室等の指導者を養成した。

ア ハンドボール

〔期間〕 平成28年7月24日～8月4日(5日間) 〔参加者数〕 16名

イ バレーボール

〔期間〕 平成28年11月26日～12月11日(5日間) 〔参加者数〕 25名

ウ ゲートボール(独自事業)

〔期間〕 平成28年9月29日～10月23日(4日間) 〔参加者数〕 19名

エ ソフトボール

〔期間〕 平成28年11月13日～12月11日(5日間) 〔参加者数〕 30名

合 計 90名 ※ゲートボール(独自事業)のみ、受講管理料を日本体育協会へ支払

(2) 日本体育協会公認アシスタントマネジャー養成講習会

公益1-2-(5)に掲載済み

7 県民総合体育大会及び埼玉県駅伝競走大会の実行委員会の設置と支援

〔内容〕 埼玉県、埼玉県教育委員会及び関係団体と実行委員会を設置し、企画・運営に参画し、併せて資金の提供を行なった。

(1) 平成28年度第29回県民総合体育大会の開催

「埼玉県実行委員会」

埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会・各市町村・各市町村教育委員会・各市町村体育協会・各市町村レクリエーション協会・一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〔時期〕 通年(参加する団体の大会全てが県民総合体育大会の一部となります)

〔参加者〕

ア 競技部門 302大会 155, 264名

・本会加盟競技団体・県高等学校体育連盟大会・県中学校体育連盟大会・県高等学校野球連盟大会・県スポーツ少年団大会・特別支援学校大会・ふれあいピック大会・障害者スポーツ大会
関係団体

イ コミュニティー部門 73大会 27, 434名

ウ レクリエーション部門 27大会 10, 030名

エ 県レク協加盟種目団体大会・県小体連地区スポーツ大会 105大会 186, 134名

オ スポーツフェスティバル2016 5月29日 熊谷スポーツ文化公園 8, 000名
6月5日 埼玉アイスアリーナ 750名

総計 508大会 大会参加者総数 387, 612名

(2) 埼玉県駅伝競走大会

「埼玉県駅伝競走大会実行委員会」

埼玉県・埼玉県教育委員会・公益財団法人埼玉県体育協会・一般財団法人埼玉陸上競技協会・埼玉県学校体育協会・読売新聞東京本社さいたま支局・さいたま市・上尾市教育委員会・桶川市教育委員会・北本市教育委員会・鴻巣市・鴻巣市教育委員会・行田市教育委員会・熊谷市・熊谷市教育委員会

ア 第5・6部(中学生：兼全国中学校駅伝大会予選)

〔期日〕平成28年11月5日(土)

〔会場〕熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び特設周回コース

〔参加者〕5部 中学校男子 63チーム(6区 18.26km)

6部 中学校女子 63チーム(6区 12.26km)

イ 第1～4部

〔期日〕平成29年2月5日(日)

〔会場〕熊谷スポーツ文化公園他特設コース(スタート：さいたま新都心)

〔参加者〕1部 一般男子 24チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

2部 市町村男子 25チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

3部 高校男子 36チーム(新都心—熊谷 6区 42.195km)

4部 高校・一般女子 26チーム(鴻巣—熊谷 5区 20.7km)

計111チーム

8 埼玉県スポーツ振興まちづくり推進会議との提携

(1)スポーツ通勤の促進

平成28年6月、「埼玉県スポーツ振興まちづくり推進会議」が廃止されたことに伴い、スポーツ振興課が展開する普及啓発活動(ポスター掲示等)に支援・協力をした。

(2)「県民スポーツの日」連携事業

個人利用のトレーニング場の無料貸出しをおこなった。

9 スポーツ活動の支援事業の充実

(1)国民体育大会実施競技団体スポーツ安全管理推進活動の実施

〔内容〕国民体育大会に本県を代表して参加する監督・選手が安心して大会に望めるように、日本体育協会が実施する国民体育大会傷害補償制度の加入促進を図った。

〔加入者〕1,148名

(2)秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会の支援

主催：秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会実行委員会

(構成メンバー：一般社団法人埼玉県自転車競技連盟・埼玉県・埼玉県教育委員会)

〔期日〕平成28年9月18日(日)

〔会場〕秩父市特設周回コース

〔参加者〕

部 門	距 離	エントリー数	実 走 数
一般男子	75.3km	96名	54名
高校生A	42.9km	90名	77名
高校生B	21.6km	46名	39名
市民レーサーA	42.9km	90名	62名
市民レーサーB	42.9km	100名	71名
市民レーサーC	21.6km	100名	76名
マスターズ	21.6km	90名	72名
女子	10.8km	29名	20名

中学生	10.8km	11名	10名
9部門		652名	481名

(3) 埼玉県シニアスポーツ推進事業(助成事業) 【新規事業】

生涯スポーツの更なる普及・充実を図るため、シニア世代を対象としたスポーツの環境整備事業に助成した。

ア バスケットボール

〔事業名〕 埼玉県ゴールドマスターズバスケットボール大会

〔実施日〕 平成28年8月11日～11月20日 計4回 〔参加者〕 380名

イ ソフトテニス

〔事業名〕 シニア対象ソフトテニスクリニック

〔実施日〕 平成28年5月13日～11月24日 計5回 〔参加者〕 39名

ウ 卓球

〔事業名〕 シニア卓球道場

〔実施日〕 平成28年10月7日～11月11日 計6回 〔参加者〕 88名

参加者合計 507名

10 スポーツ関係団体運営補助事業の実施

県民のスポーツ活動の窓口となる市町村体育協会及び県を単位とする競技団体に対して、その活動が円滑に行われるように各団体の運営費を補助した。

(1) 本会加盟団競技団体運営補助事業

市町村体育協会：一市町村40,000円＋一月一日推計人口×1.5円(千円以下切り捨て)

(2) 本会加盟団競技団体運営補助事業

競技団体：一律150,000円

(3) 学校体育団体等補助事業

〔内容〕 本会の他に県を単位とするスポーツ関連の統括団体の県費補助金を取り纏めて手続きをすることにより、円滑な要求活動と事務の効率化を図った。

〔団体〕 埼玉県学校体育協会・埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟・埼玉県女子体育連盟・埼玉県小学校体育連盟・特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会・埼玉県スポーツ推進委員協議会、7団体

11 顕彰事業

(1) 埼玉県体育賞

〔内容〕 埼玉県の体育・スポーツの振興・発展に貢献し、その功績顕著な者及びスポーツ界で優秀な成績を収めた者に対し、埼玉県体育賞を贈りその栄誉をたたえた。

〔期日〕 平成29年3月12日(日) 〔会場〕 さいたま共済会館ホール

〔受賞者〕 36団体(267名) 個人312名 合計579名

ア 功労者表彰 競技団体 35名 市町村体育協会 49名 功労賞総数 84名

イ 優秀選手賞 国際大会 優勝 個人 19名

準優勝 個人 11名

三位 個人 13名

入賞 個人 4名

全国大会 優勝 25団体(160名) 個人 87名

準優勝 3団体(23名) 個人 35名

三位 8団体(84名) 個人 48名

ウ 栄光賞

栄光旗 春日部市立豊野中学校女子バスケットボール部
 栄光楯 宮本 一平(埼玉栄高等学校：水泳)
 酒井 夏海(さいたま市立土合中学校：水泳)
 綿貫 陽介(グローバルプロテニスアカデミー：テニス)
 栞島 姫子(戸田市立新曽中学校：体操)
 中村 未優(埼玉栄高等学校：レスリング)
 是永敬一郎(日本体育大学：山岳)
 山中 望未(立教新座高等学校：空手道)
 埼玉栄高等学校男子バドミントン部(バドミントン)
 栄北高等学校男子エア・ライフル部(ライフル射撃)

エ 会長特別賞

荒井 広宙(第31回オリンピック競技大会男子50km競歩3位：陸上)
 星 奈津美(第31回オリンピック競技大会女子200mバタフライ3位：水泳)
 瀬戸 大也(第31回オリンピック競技大会男子400m個人メドレー3位：水泳)
 山室 光史(第31回オリンピック競技大会男子団体優勝：体操)
 加藤 凌平(第31回オリンピック競技大会男子団体優勝：体操)
 三宅 宏実(第31回オリンピック競技大会女子48kg級3位：ウエイトリフティング)
 奥原 希望(第31回オリンピック競技大会女子シングルス3位：バドミントン)
 岸 光太郎(第15回パラリンピック競技大会3位：ウィルチェアラグビー)
 島川 慎一(第15回パラリンピック競技大会3位：ウィルチェアラグビー)
 梅原 孝之(第31回オリンピック競技大会男子400m個人メドレー3位：水泳コーチ)
 加藤 裕之(第31回オリンピック競技大会男子団体優勝：体操コーチ)
 森泉 貴博(第31回オリンピック競技大会男子団体優勝：体操コーチ)
 三宅 義行(第31回オリンピック競技大会女子48kg級3位：ウエイトリフティング女子監督)
 三阪 洋行(第15回パラリンピック競技大会3位：ウィルチェアラグビーコーチ)
 豪栄道豪太郎 境川部屋(大相撲秋場所幕内最高優勝：相撲)

(2) 体育優良児童生徒表彰

〔内容〕 県内の小・中・高校の卒業予定の児童・生徒で、よく体育・スポーツを理解・愛好し、平素、熱心にこれらを実践している者のうち、特に健康状態・運動能力・スポーツマンシップに秀いで学業成績良好な者のうち、全校の模範となる者を表彰した。

〔会場〕 各小・中・高校等

〔表彰〕 原則、卒業式で行う。

〔表彰者数〕	男子	女子	合計(学校数)
高等学校等	228名	200名	428名(238校)
中学校	382名	390名	772名(398校)
小学校	565名	569名	1,134名(599校)
合計	1,175名	1,159名	2,334名(1,235校)

※ 賞状及び副賞(上田清司会長の揮毫いりフォトスタンド)

(3) 生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰(文部科学大臣)【所属団体】※本会関係

ア 生涯スポーツ功労者 増 岡 浩 氏 【越谷市体育協会】
 原 口 昌 倫 氏 【公益財団法人熊谷市体育協会】
 山 口 靖 雄 氏 【富士見市体育協会】

イ 生涯スポーツ優良団体

スポーツクラブ 特定非営利活動法人リリー・アスレチック・クラブ【川口市】

12 広報・普及活動事業

スポーツ活動の普及・振興のため作成した本会キャッチフレーズ「まず参加 たのしくスポーツ みんなが主役」の活用や「スポーツ埼玉」の発刊、ホームページ、懸垂幕の活用などを行った。

(1) 「スポーツ埼玉」誌の発刊

〔概要〕 本会広報誌「スポーツ埼玉」は、本県が取り組んでいるスポーツ施策や本協会が行った講演やシンポジウムなどを掲載する他、国民体育大会埼玉県選手団の活躍(及び成績)、県内の指導者が進める本、本県の体育・スポーツの発展に人生を捧げた偉人などの紹介と多岐にわたってスポーツ情報の発信をした。

〔発刊及び作成部数〕 年3回(No.273・No.274・No.275) 各10,000部

〔配布先〕 県歯科医師会会員(県内歯科医院)、県理容組合加盟店、県内ゴルフ練習場、本県登録のスポーツドクター、県内金融機関(埼玉りそな・武蔵野・埼玉縣信用金庫・JAバンク埼玉) 県内各店舗、県内小中高校及び大学、県内公共スポーツ施設、本会にご支援頂いている企業、総合型地域スポーツクラブ、県内図書館

(2) IT 及びホームページの活用と充実

ホームページを活用し、ブログ式による各種情報の提供をはじめ、スポーツ大会やスポーツ活動を撮影した写真提供などの充実を図った。

(3) キャッチフレーズの活用

ア 各種諸事業での横断幕の活用。

- ・スポーツ総合センターロビーに掲示
- ・秩父宮自転車道路競走大会に掲示
- ・埼玉県駅伝競走大会(陸上競技場)に掲示

イ 封筒への刷り込み。

ウ スポーツ少年団種目別大会等での明記(掲示)。

- ・全ての実施要項等に明記

(4) 懸垂幕の活用

本会キャッチフレーズの啓発活動に取り組んだ他、2019年ラグビーワールドカップ(熊谷開催)について広く県民にPRした。

〔主な掲示物〕

- ・スポーツ総合センターの掲示
- ・キャッチフレーズ(まず参加たのしくスポーツみんなが主役)の掲示
- ・2019年ラグビーワールドカップ(熊谷開催)の掲示
- ・スポーツ安全協会に関する掲示

13 埼玉県立武道館の指定管理

(1) 株式会社サイオーと共同事業体を組織し、県立武道館の指定管理を行い、日本古来の武道を中心にスポーツ振興を図った。

(2) 県立武道館の主催事業について協力・支援を行なった。

〔内容〕 利用率の向上と、スポーツへの親しみや地域との連携を醸成するため、県立武道館自主事業の活動を支援した。

ア スポーツフェア

〔期日〕 平成28年5月15日(日) 〔参加者〕 3,746名(武道館教室生及び地域住民)

イ 元日稽古会

〔期日〕 平成29年1月1日(元日) 〔参加者〕 4競技 559名(武道館教室生)

ウ 県立武道館「オリンピック競技大会柔道メダリストによる青少年柔道講習会」
〔期日〕平成28年12月11日(日) 〔参加者〕332名(埼玉県柔道連盟登録者)

エ 県立武道館「剣道全日本優勝者による青少年剣道講習会」
〔期日〕平成28年10月23日(日) 〔参加者〕215名(公益財団法人埼玉県剣道連盟登録者)

14 スポーツ活動の安全管理

(1) 体育協会主催行事にかかる賠償責任保険制度の活用

〔内容〕年々、スポーツ傷害やスポーツ事故が増えている中、主催者の事故等への賠償責任に備えるため、本会、本会加盟市町村体育協会及び加盟競技団体が加入した。

平成28年年度は該当する事故はなかった。

〔保険概要〕

- 1、契約者：公益財団法人埼玉県体育協会
- 2、被保険者：公益財団法人埼玉県体育協会ならびに各郡市町村体育協会・体協加盟競技団体
- 3、保険期間：一年間(平成28年4月1日から平成29年4月1日)
- 4、補償内容：対人対物共通てん補限度額：1事故5億円
- 5、免責金額：50万円

(2) スポーツ傷害保険の活用

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にスポーツ安全協会(傷害保険)の活用を呼びかけ、安心したスポーツ活動の推進を図った。

(3) リスクマネジメントに係る研修会の促進

総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団などの関係者にリスクマネジメントに係る研修会を行い、安心したスポーツ活動の推進を図った。

15 自己財源の確保

(1) 一般寄付

〔内容〕本会の財政基盤を充実させ、県内スポーツ団体の活性化を図るため募金活動を行った。

・法人2団体 埼玉県信用金庫協会・(株)サイニチホールディングス

(2) 賛助会制度の充実

〔内容〕次代を担うジュニア・ユース年代のスポーツ活動の充実は、活力溢れる郷土埼玉や「スポーツ王国埼玉」づくりに最も重要かつ不可欠と確信し、より充実した事業の展開を図るため、本趣旨にご賛同くださる方々を募った。

〔法人58団体〕一般財団法人埼玉陸上競技協会・一般社団法人埼玉県水泳連盟・一般社団法人埼玉県バスケットボール協会・医療法人社団幸正会岩槻南病院・小鹿野町体育協会・小川町体育協会・学校法人駿河台大学・株式会社JTB 関東・株式会社WILL・株式会社クローバーランド・株式会社サイオー・株式会社サイニチホールディングス・株式会社旅クラブジャパン・株式会社丸幸・株式会社マルミネ田中運輸・川島町体育協会・北本市体育協会・公益財団法人川口市スポーツ協会・公益財団法人熊谷市体育協会・公益財団法人埼玉県剣道連盟・公益財団法人さいたま市体育協会・公益財団法人草加市体育協会・公益財団法人新座市体育協会・越谷市体育協会・埼玉県弓道連盟・埼玉県近代五種バイアスロン連合・埼玉県グラウンド・ゴルフ協会・埼玉県銃剣道連盟・埼玉県柔道連盟・埼玉県少林寺拳法連盟・埼玉県スケート連盟・埼玉県ソフトテニス連盟・埼玉県ソフトボール協会・埼玉県卓球協会・埼玉県テニス協会・埼玉県ボウリング連盟・埼玉県野球連盟・埼玉栄高校アイスホッケー部OB会・白岡市体育協会・ときがわ町体育協会・戸田市体育協会・長瀬町体育協会・滑川町体育協会・新座市陸上競技協会・鳩山町体育協会・羽生市体育協会・東秩父村体育協会・東松山市体育協会・ピラミッドジャパン株式会社・深谷市体育協会・松勘工業株式会社・三郷市体育協会・名鉄観光サービス株式会社・八潮市体育協会・有限

会社クマガヤスポーツ・吉見町体育協会・嵐山町体育協会・蕨市体育協会

〔個人75名〕青葉昌幸・足立德弥・有川秀之・石倉昭一・出田良彦・伊藤悟・今中隆雄・岩崎文雄・岩田敬次郎・上羅廣・大澤静香・大野勝生・大保木輝雄・岡野進一・小川貴・小原敏彦・小原征男・加賀谷貴彦・柿原順子・数野裕之・河本弘・北清治・河本幸博・後藤節哉・小林伸子・小林正幸・小山吉男・坂口信豊・櫻井勝利・笹野浩之・佐藤高弘・三戸一嘉・瀬川豊・高橋順一・田中稔・田中靖男・棚沢絹江・千葉広樹・豊田幹雄・永井一博・永嶋龍次・中田圭亮・中田次夫・中田善雄・中山和義・野口英夫・野中常七郎・林一夫・原田正明・平井よし子・廣瀬真吾・藤井清二・藤井範子・藤沼貞夫・藤本大介・船田昭介・帆足光代・保科征男・堀越典昭・増田優・松本厚・宮内孝知・宗像宣弘・本橋民夫・森将・森正博・森下健七郎・山口正貴・山下實・山田清繁・油井正幸・匿名希望者4

17 スポーツ教室の開催

(1) スケート教室

埼玉アイスアリーナを活用し、氷上スポーツの普及と強化を図った。

ア イスホッケー体験教室

〔期間〕平成28年4月～8月・7月～9月・10月～2月・平成29年1月～3月

計4コース(1コース13回)

〔会場〕埼玉アイスアリーナ 〔参加人数〕延べ 427名

イ イスホッケージュニア(中学生)育成事業 ※埼玉県アイスホッケー連盟への助成事業

〔期間〕平成28年4月～平成29年3月 各月第三日曜日

〔会場〕埼玉アイスアリーナ

ウ 団体利用者スケート教室

〔期間〕平成28年6月～平成29年3月 〔会場〕埼玉アイスアリーナ

〔参加人数〕延べ 5団体 159名

エ 課外授業用スケート教室

〔期間〕平成28年6月～平成29年3月

〔会場〕埼玉アイスアリーナ 〔参加人数〕延べ 4校 563名

公益2 競技力向上事業

【事業内容】

国内におけるスポーツ大会で、唯一都道府県対抗により競われる国民体育大会に出場する選手候補を中心に、次代を担う彩の国アスリート並びに世界に羽ばたく彩の国アスリートの育成と選手強化を行なうために助成(補助)事業と選手強化関連の会議・研修等を行なった。

◆競技力向上事業

1 国民体育大会

(1) 埼玉県予選会の実施

県民総体と兼ね第71回国民体育大会の各競技県予選を実施した。

(2) 関東ブロック大会選手団の編成及び派遣

〔内容〕各競技の予選会を経て選ばれた選手で選手団を編成し、第71回国民体育大会・第72回国民体育大会冬季大会関東ブロック大会に派遣をした。

〔会場〕山梨県内(ライフル射撃：埼玉県/クレ射撃：神奈川県)

〔時期〕平成28年8月(各競技により日程が異なる)〔派遣者〕33競技 監督・選手760名

(3) 第71回国民体育大会<陸上競技含む37競技>

〔会場〕岩手県12市10町3村

〔期日〕平成28年9月4日(日)～11日(日)(水泳競技)

平成28年10月1日(土)～10月11日(火)

〔派遣者〕役員・監督・選手525名

〔成績〕天皇杯 第3位 1,893.0点 ◎競技別天皇杯獲得団体 4競技団体

皇后杯 第4位 970.0点

(4)第72回国民体育大会スケート・アイスホッケー競技会

〔会場〕長野県長野市他 〔期日〕平成29年1月27日(金)～31日(火)

〔派遣者〕役員・監督・選手83名

(5)第72回国民体育大会スキー競技会

〔会場〕長野県白馬村 〔期日〕平成29年2月14日(火)～17日(金)

〔派遣者〕役員・監督・選手33名

(6)第71回国民体育大会表彰式

〔期日〕平成28年11月16日(水) 〔会場〕さいたま市民会館うらわ

〔参加者〕第71回国民体育大会入賞者及びその関係団体・関係者約250名

〔成績〕競技別天皇杯獲得団体(4競技団体)

・埼玉県レスリング協会・埼玉県柔道連盟・埼玉県ライフル射撃協会・埼玉県山岳連盟

入賞者総数：363名

第1位 73名 第2位 97名 第3位 64名 第4位 19名

第5位 52名 第6位 26名 第7位 17名 第8位 15名

(7)国民体育大会功労賞特別表彰(公益財団法人日本体育協会)

平成28年度 本県該当者無

2 第1期別強化訓練事業〔助成(補助)事業〕

〔内容〕国民体育大会での活躍を期するため、次の強化事業について助成(補助)した。

(1)本大会強化訓練事業(35競技)

競技力の向上とスポーツマンシップの下に、フェアプレイ精神の高揚を図り埼玉県を代表するに相応しい選手の育成・強化を図った。

(2)アスリート育成強化事業(37競技)

国民体育大会をはじめ国内外の競技大会で活躍できる選手を対象に、より厳しい環境の中で実践的な強化訓練をし、世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成した。

〔団体〕37競技(陸上競技・水泳・サッカー・テニス・ボート・ホッケー・ボクシング・バレーボール・体操・バスケットボール・レスリング・セーリング・ウエイトリフティング・ハンドボール・自転車・ソフトテニス・卓球・野球・相撲・馬術・フェンシング・柔道・ソフトボール・バドミントン・弓道・ライフル射撃・剣道・ラグビーフットボール・山岳・カヌー・アーチェリー・空手道・クレー射撃・なぎなた・ボウリング・ゴルフ・トライアスロン)
約3,000名

3 第2期別強化訓練事業〔助成(補助)事業〕

〔内容〕本大会の課題を精査し、第72回国民体育大会に向けた選手の発掘と育成を行った。

〔団体〕18団体(陸上競技・水泳・テニス・ボート・ホッケー・バレーボール・体操・レスリング・ウエイトリフティング・ハンドボール・相撲・フェンシング・柔道・バドミントン・ライフル射撃・ラグビーフットボール・山岳・銃剣道・ゴルフ)約500名

4 スポーツ環境整備事業

(1)冬季競技重点施策〔助成(補助)事業〕

〔内容〕冬季3競技に対し、強化訓練に不可欠なスポーツ活動の会場を確保し強化を図った。

〔会場〕 スケート：埼玉アイスアリーナ、軽井沢スケートリンク、Mウエーブ 他
アイスホッケー：埼玉アイスアリーナ
スキー：菅平高原スキー場、八幡平スキー場 他

5 支援スタッフサポート事業

(1) 医学サポートスタッフ派遣補助事業〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 国民体育大会に出場するチームに、スポーツドクターやトレーナーを帯同させる費用の助成、アンチ・ドーピングやスポーツ傷害の防止、メンタルサポートを行なった。

〔対象〕 8競技10名：本会のスポーツ科学委員会顧問医制度及びトレーナー班登録者で、競技団体から派遣申請のあった者。

(2) 競技別支援スタッフの派遣〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 国民体育大会において本県選手団が安心して競技会に臨める環境を整えるため、競技団体から推薦されたコーチやアタッシュなどを、埼玉県選手団の支援スタッフに委嘱し、派遣にかかる費用を助成(補助)した。

〔対象〕 国民体育大会(冬季・本大会)に出場する競技団体から推薦のあった者。各団体1名(但し、活躍が見込める団体は2名)

ア 会長指名派遣：15競技16名(本大会15名冬季大会1名)

イ 支援スタッフ派遣：23競技23名(本大会21名・冬季大会2名)

ウ 競技団体負担派遣：10競技45名(派遣依頼文書のみ)

6 競技団体指定クラブ強化事業〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 国民体育大会をはじめ、全国規模の大会などで優秀な成績を収めた選手を輩出しているクラブまたは今後期待されるクラブの選手強化事業に対し補助した。

〔団体〕 28競技61クラブ(陸上2・水泳11・サッカー1・テニス3・ボート1・ホッケー5・ボクシング1・バレーボール2・体操競技3・バスケットボール1・レスリング3・ソフトテニス1・卓球4・野球3・相撲1・馬術6・フェンシング1・柔道1・ソフトボール1・バドミントン1・山岳3・カヌー2・アーチェリー1・なぎなた1・アイスホッケー1・スキー1)
約800名

7 ジュニア育成補助事業

(1) 彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 各競技団体と連携して、定期的・継続的な一貫指導によるトレーニングを実施し、県内の優秀なジュニア選手を早期に発掘し、彩の国アスリートの育成を図る事業に対して助成(補助)した。

〔団体〕 36競技3,500名

※概ね月一回で年10回以上。トレーニングは一回あたり2時間を上限とし、一日あたり5時間を超えないものとした。

(2) タレント発掘育成事業【委託】(彩の国PlatinumKids発掘育成事業)

〔内容〕 県内の小学4年生を対象に、体力・運動能力が特に優れた子供達を発掘、26・27年度に認定した5・6年生と合わせ育成プログラム等を実施した。

また、各競技団体から選出された「ジュニア強化担当者」と「彩の国ジュニアアスリートアカデミー事業」との連携を図り、ジュニア強化担当者会議を開催し、ジュニア層の一貫指導体制の推進に取り組んだ。

ア 彩の国プラチナキッズ発掘育成事業【委託】

・選考会

〔募集〕 4月、県内4年生を対象に全ての小学校へ(学校を通じて)募集パンフレットを配布。

〔申込期間〕平成28年4月28日(木)から5月12日(木)

〔期日〕第1ステージ 平成28年5月28日(土)・29日(日)

第2ステージ 平成28年6月12日(日)

〔応募者〕1,326名 〔認定者〕4年生30名

・育成プログラム

〔期間・回数〕平成28年5月21日(土)から平成29年3月20日(月) 計19回

〔内容〕トップアスリート指導(バスケットボール・レスリング・ラグビー)、身体能力プログラム、医学・食育プログラム、知的能力プログラム、体験教室(13競技23日、延べ417名参加)、対外試合(陸上競技・タグラグビー)、体力測定(5年生:11月20日・27日)

〔参加者〕平成28年度認定者90名(4年生:30名、5年生:32名、6年生:28名)

イ ジュニア強化担当者会議

期日:平成28年4月26日(火) 会場:スポーツ総合センター

8 中・高体連育成強化事業の実施〔助成(補助)事業〕

〔内容〕中・高校の連携により有望選手の早期発掘と県内定着を図り、世界に羽ばたく彩の国アスリートの登竜門である、全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会で活躍する彩の国アスリートを育成した。

〔団体〕埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県中学校体育連盟

(1)平成28年度全国高等学校総合体育大会成績

◎団体	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	1団体	2団体	4団体	4団体	11団体
女子	1団体	1団体	1団体	5団体	8団体
◎個人	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	8名	8名	21名	15名	52名
女子	5名	9名	13名	18名	46名

(2)平成28年度全国中学校体育大会成績

◎団体	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	2団体	0団体	2団体	2団体	6団体
女子	2団体	1団体	0団体	2団体	5団体
◎個人	優勝	準優勝	3・4位	ベスト8	合計
男子	3名	4名	9名	8名	24名
女子	7名	4名	8名	17名	36名

9 公益財団法人日本体育協会公認コーチ取得の促進〔助成(補助)事業〕

〔内容〕国民体育大会の監督等に対する公認スポーツ指導者資格登録の完全義務化に対応するとともに、競技力向上を担当する公認コーチの養成に係わる受講料の一部を補助した。

〔対象者〕陸上競技2名・ボート1名・ホッケー1名・体操1名・ウエイトリフティング2名

10 埼玉県国民体育大会候補選手強化特別委員の委嘱

〔内容〕埼玉県と連携・協力し、当該年度の国体候補選手、監督、指導者の所属する高等学校長及び中学校体育連盟会長を強化特別委員として委嘱し、選手の練習環境を整え、より一層の競技力向上を図った。

〔期日〕平成28年6月1日(水) 〔会場〕県民健康センター〔委員委嘱者〕76校76名

11 埼玉県強化コーチ研修会兼国民体育大会必勝対策会議の開催

(1)埼玉県強化コーチ研修会

〔内容〕各競技団体における競技力向上に関する担当指導者及び国民体育大会監督候補者を対象に、トレーニングや技術指導等に関する研修を行うとともに、第71回国民体育大会本大会『希望郷いわて国体』での必勝体制の確立を図った。

〔期日〕平成28年7月5日(火) 〔会場〕スポーツ総合センター

〔参加者〕国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者103名

〔講演〕『コーチング雑学～USAトップ監督・選手に何を学ぶか～』

吉田 敏明氏(上尾メディックス監督)

『アンチ・ドーピング研修会』 高橋邦泰氏(埼玉県立大学共通教育科教授)

(2)国民体育大会必勝対策会議 (埼玉県強化コーチ研修会と同日開催)

〔内容〕第71回国民体育大会関東ブロック大会突破の見通しと本大会での入賞予想及び各競技団体の戦力状況と強化策について確認、分析した。

- 分科会
- ・本大会及び関東ブロック大会に向けた各競技の戦力予想。
 - ・ライバル県の戦力分析と各競技団体における強化策及び情報交換。
 - ・本大会申し込み
 - ・ドーピング防止対策
 - ・監督資格について

〔期日〕平成28年7月5日(火) 〔会場〕スポーツ総合センター

〔参加者〕国民体育大会実施40競技団体選手強化関係者103名

12 競技団体長・支援企業等協議会

〔内容〕本県の競技力を支える支援企業・大学等と競技団体関係者が一堂に会し、更なる競技力向上のため相互に連携し協力体制が確立できるよう図った。

〔期日〕平成29年1月13日(金) 〔会場〕浦和ロイヤルパインズホテル

〔参加者〕支援企業・大学 42名、競技団体及び本会役員等58名 計100名

13 埼玉県スポーツ指導者研修会

〔内容〕埼玉県登録の日本体育協会公認スポーツ指導者及び競技団体強化担当指導者の資質の向上を図るとともに、公認スポーツ指導者制度に基づく義務研修を実施した。

〔期日〕平成28年2月27日(土)・28日(日)

〔会場〕国立女性教育会館(通称：NWE C(嵐山町))

〔参加者〕各競技団体推薦者 23名 日本体育協会公認指導者 333名(延べ)
合計 356名

〔スポーツ指導者研修会第1部〕 参加者数：181名

講演：『これからのスポーツ指導者に求められる力とは』

～ファシリテーターとしての指導者像～

南條 充寿 氏 仙台大学教授、同柔道部総監督

リオ・デ・ジャネイロオリンピック柔道女子監督

埼玉県スポーツ科学委員会パネルディスカッション

『ジュニア期・各年代にみるスポーツ指導の現状と課題』

パネリスト 山之内正隆 氏(県教育局県立学校部保健体育課指導主事・学校体育協会理事長)

パネリスト 宮下 達也 氏(埼玉新聞社常務取締役)

パネリスト 兵藤 明子 氏(埼玉県スポーツ少年団指導者協議会委員長)

司 会 小川 貴 氏(県体育協会スポーツ科学委員会コーチング専門部会副会長)

〔スポーツ指導者研修会第2部〕 参加者数：175名

講演：『スポーツ科学とスポーツ用具開発の最前線』～ウェアとシューズの事例から～

柳谷登志雄 氏 順天堂大准教授、スポーツバイオメカニクス、
スポーツ工学/工学、スポーツ用品論

埼玉県スポーツ科学委員会講演会

『トップアスリートへの道』

加納 實 氏 順天堂大学名誉教授一般社団法人JGC代表理事

〔参加料〕 宿泊希望参加者：4,000円 1部のみ参加者：1,000円

2部のみ参加者：1,000円 1部・2部通い参加者：1,000円

14 埼玉県スポーツ指導者協議会と連携した義務研修〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 埼玉県内の日本体育協会公認スポーツ指導者で組織する、埼玉県スポーツ指導者と連携し、協議会登録指導者を対象に、競技特性に応じた日本体育協会公認スポーツ指導者の義務研修を開催開催するための費用を助成(補助)した。

〔助成団体〕 埼玉県スポーツ指導者協議会の指導者協議会11団体13コース

15 国際競技派遣事業〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 本県競技団体所属の選手が、日本を代表して国際大会に出場する際の経費について、定額補助を行った。

〔対象〕 5競技30名(陸上競技9名・水泳5名・ボクシング1名・体操競技3名・ウエイトリフティング2名・バドミントン6名・近代五種2名)

16 埼玉県選手強化対策委員会要覧及びコーチのしおりの作成

〔内容〕 国民体育大会の強化事業に係わる、埼玉県選手強化基本方針や第71回国民体育大会強化基本計画等や、国民体育大会本大会終了後の、大会結果を分析したデータを掲載し、情報の共有を図るとともに、今後の強化事業に役立てた。

〔時期〕 選手強化対策委員会要覧：平成28年7月

コーチのしおり：平成29年3月

〔配布先〕 47競技団体及び教育関係機関

◆スポーツ科学研究事業

〔内容〕 スポーツを医学的、科学的、コーチング、アンチ・ドーピングの見地から研究し、競技力の向上と県民の健康の増進と生涯スポーツの振興を図る。

17 アンチ・ドーピング教育啓発事業

〔内容〕 高等学校総合体育大会及び国民体育大会結団式並びに国民体育大会選手・監督選考会議・各種研修等(彩の国ジュニアアスリートアカデミーとタレント発掘事業)においてアンチ・ドーピング啓発研修会を実施致した。

ア アンチ・ドーピング教育啓発事業

・強化コーチ研修会：平成28年7月5日(火) 103名

・高校総体結団式：平成28年7月12日(火) 800名

・国民体育大会選手・監督選考会議：平成28年9月2日(金) 120名

・国民体育大会結団式・壮行会：平成28年9月14日(水) 400名

イ アンチ・ドーピングホットライン：通年 問い合わせ件数181件(延べ463品目)

18 Platinumkids 及び国体候補選手の健康管理事業

(1)Platinumkids(小学5年生)とPlatinumkids 修了者(中学2年生)に対して、体力測定及びメディカルチェック並びに栄養サポートを実施した。

〔期日〕 Platinumkids(小学5年生) 平成28年11月20日(日)

Platinumkids(小学5年生) 平成28年11月27日(日)

Platinumkids 修了生(中学2年生：4回生) 平成28年12月11日(日)

〔会場〕 スポーツ総合センター 測定室・体育実習室・アリーナ

〔参加者〕 Platinumkids(小学5年生) 27名 Platinumkids 修了生(中学2年生) 15名

(2) 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：問診票によるメディカルチェックの実施。

〔時期〕 配布：平成28年7月 回収：平成28年8月(候補選手確定まで)

〔会場〕 国民体育大会埼玉県選手候補の問診票：本会で回収、ドクター及び薬剤師が所見

〔対象〕 国民体育大会埼玉県選手候補27競技726名

19 国民体育大会帯同ドクター派遣

〔内容〕 スポーツドクターを国民体育大会の埼玉県本部役員として選手団に帯同させ、選手・監督の求めに応じ、アンチ・ドーピング及びスポーツ傷害の防止並びにメンタル的サポートを行った。

〔派遣〕 会期前：平成28年9月4日(日)～11日(日) 岩手県 2名

本大会：平成28年9月30日(金)～10月11日(火) 岩手県 3名

冬季大会：平成29年1月27日(金)～31日(火) 長野県 1名

冬季大会：平成29年2月14日(火)～17日(金) 長野県 1名

20 研修会・講習会の開催

(1) トレーナー研修会の開催

〔内容〕 国民体育大会におけるトレーナーの役割等について互いの共通理解を深めるとともに、技量及び資質向上を図った。

・第1回 平成28年9月12日(月) さいたま共済会館 24名

・第2回 平成29年3月27日(月) さいたま市浦和コミュニティセンター 33名

(2) コーチングセミナーの開催〔助成(補助)事業〕

〔内容〕 競技を限定し、その道に精通した日本国内でトップレベルの指導者を招き、講演や実技指導、また、それらに関するディスカッション等を行い、資質の向上を図った。

〔期日〕 平成29年1月14日(日) 〔会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 36名(県内ハンドボール協会指導者)

21 スポーツ科学による支援事業【新規事業】

〔内容〕 2020年東京オリンピックを見据え、世界に羽ばたく彩の国アスリートの中から、オリンピック出場が期待できる強化指定選手(彩の国ドリームアスリート)60名に対し、スポーツ科学の知見に基づくトレーニング指導、栄養指導及びメンタル指導、女性アスリートサポートを行い、競技力向上を総合的に支援した。

(1) 専門スタッフの配置

ア スポーツトレーナー 2名

イ 管理栄養士 1名

ウ メンタルトレーナー 1名

エ 女性医学サポート担当 1名

(2) 競技力向上のサポート

県内スポーツ系大学との連携を図り、身体能力測定・分析を基に、専門スタッフが、監督・コーチと一体となりトレーニングメニューを定期的に提供し、強化を図った。

ア 身体能力測定・分析

〔時期・測定者数〕 平成28年7月～平成29年2月 延べ19回 27競技60名

イ トレーニング指導(身体能力測定フィードバック含む)

〔時期・測定者数〕 平成28年7月～平成29年3月 延べ71回 27競技60名

ウ 栄養指導

〔時期・測定者数〕平成28年7月～平成29年3月 延べ26回 10競技18名

エ メンタル指導

〔時期・測定者数〕平成28年7月～平成29年3月 延べ7回 2競技2名

オ 女性アスリートサポート

〔時期・測定者数〕平成28年11月～平成29年3月 延べ7回 5競技6名

公益3 スポーツ少年団事業

1 平成28年度埼玉県スポーツ少年団登録状況

(1) 団数	更新	1,635 団	新規	30 団	合計	1,665 団
(2) 指導者	更新	15,958 名	新規	2,405 名	合計	18,363 名
(3) 団員	男子	36,621 名	女子	12,564 名	合計	49,185 名

2 埼玉県スポーツ少年団大会の開催

(1) 埼玉県スポーツ少年団種目別大会の開催

〔内容〕日々のスポーツ活動で学んだ、個々のスポーツのルールや技術、それらを習得する過程で得られるマナーやモラルを実践する場を作るとともに、合せて子ども達の指導にあたる者たちの資質の向上を図った。

ア 軟式野球

第35回夏季小学生軟式野球交流大会 [参加団] 390団

〔期日〕平成28年6月5日(日)・12日(日)・19日(日) [会場] 荒川総合運動公園

第41回小学生軟式野球交流大会 [参加団] 390団

〔期日〕平成28年10月16日(日)・23日(日)・30日(日)

〔会場〕県営大宮公園野球場他

第39回中学生軟式野球交流大会 [参加団] 40団

〔期日〕平成28年7月24日(日)・30日(土)・31日(日)

〔会場〕吉見総合運動公園野球場

第12回女子団員交流大会 [参加団] 50団

〔期日〕平成28年11月23日(祝) [会場] 吉見総合運動公園野球場

イ サッカー

第45回埼玉県サッカー少年団大会 [参加団] 436団

〔期日〕平成29年1月15日(日)・22日(日)・2月5日(日)

〔会場〕新座陸上競技場他

第1回埼玉県スポーツ少年団U-10 サッカー大会 [参加団数] 375団

〔期日〕平成28年12月11日(日)・25日(日) [会場] 新座陸上競技場他

ウ バasketボール

第35回ミニバスケットボール交流大会 [参加団] 320団

〔期日〕平成28年7月2日(土)・3日(日) [会場] 本庄シルクドーム他

第17回ジュニアリーダーバスケットボール交流大会 [参加団] 40団

〔期日〕平成28年8月7日(日) [会場] 深谷ビクタートル

エ バレーボール

第35回関東ブロックスポーツ少年団バレーボール大会埼玉県大会 [参加団] 140団

〔期日〕平成28年6月19日(日)・26日(日) [会場] 川越運動公園総合体育館他

第11回埼玉県スポーツ少年団キッズ交流大会 [参加数] 50団

- 〔期日〕平成28年8月6日(土)・8月7日(日)〔会場〕熊谷スポーツ文化公園体育館他
第13回埼玉県スポーツ少年団中学生交流大会〔参加団〕30団
- 〔期日〕平成28年8月28日(日)〔会場〕熊谷スポーツ・文化村クマピア
第14回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会埼玉県決勝大会〔参加団〕140団
- 〔期日〕平成28年12月18日(日)・23日(金)〔会場〕北本市体育センター他
第4回埼玉県スポーツ少年団混合大会〔参加団〕30団
- 〔期日〕平成29年2月26日(日)〔会場〕熊谷スポーツ文化公園体育館
- オ 剣道
第40回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会〔参加団〕58団
〔期日〕平成28年8月28日(日)〔会場〕蓮田市パルシー
第39回全国スポーツ少年団剣道交流大会選手選考会〔参加団〕58団
〔期日〕平成28年12月4日(日)〔会場〕吉見町体育館
- カ ソフトボール
第39回ソフトボール中央大会〔参加団〕42団
〔期日〕平成28年7月30日(土)・7月31日(日)〔会場〕荒川総合運動公園グラウンド他
- キ 空手道
第32回空手道交流大会〔参加団〕70団
〔期日〕平成28年9月4日(日)〔会場〕埼玉県立武道館
- ク 柔道
第38回埼玉県スポーツ少年団柔道親善大会〔参加団〕38団
〔期日〕平成28年8月20日(土)〔会場〕埼玉県立武道館
- ケ バドミントン
第35回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(団体戦)〔参加団〕30団
〔期日〕平成28年12月3日(土)〔会場〕久喜市総合体育館第一体育館
第23回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(個人戦)〔参加団〕30団
〔期日〕平成29年2月25日(土)〔会場〕蓮田市総合体育館
- コ ソフトテニス
第37回埼玉県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会
小学生〔参加団〕32団
〔期日〕平成28年8月7日(日)〔会場〕くまがやドーム多目的運動場
中学生〔参加団〕20団
〔期日〕平成28年8月11日(木)〔会場〕熊谷さくら運動公園
第3回交流団体戦〔参加団〕32団
〔期日〕平成29年2月19日(日)〔会場〕くまがやドーム多目的運動場
- サ 複合
第36回複合種目大会〔参加団〕20団
〔期日〕平成28年9月3日(土)・4日(日)〔会場〕大鳩園・名栗カヌー工房
- シ 駅伝
第34回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会〔参加団〕64団
〔期日〕平成29年2月11日(祝)〔会場〕朝霞市陸上競技場
- ス 体操
第6回埼玉県スポーツ少年団体操競技交流大会〔参加団〕13団
〔期日〕平成28年11月23日(祝)〔会場〕川越運動公園総合体育館

(2)埼玉県スポーツ少年団大会

県内のスポーツ少年団の代表を一堂に集め、野外活動を通して団員の相互の交流と親睦とリーダーの育成をはかるとともに、次代のスポーツ少年団の発展を期することを目的とする。

※平成28年度については、「関東ブロックスポーツ少年大会」として実施。

3 第43回日独スポーツ少年団同時交流事業

〔内容〕日本スポーツ少年団とドイツスポーツユース間の、「日独スポーツ少年団国際交流協定書」に基づき、両国のスポーツ少年団の優れた青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与するための事業。

(1)派遣事業

〔期間〕平成28年7月31日(日)～8月17日(水)(16泊18日)

〔会場〕ドイツ連邦共和国 メクレンブルク・フォアポンメルン州

〔派遣〕指導者 1名 団員 4名 ※指導者派遣については、グループ編成内輪番制

(2)受入事業

〔期間〕平成28年7月26日(火)～8月2日(火)(7泊8日)

〔場所〕坂戸市 〔受入人数〕指導者1名・団員10名

4 指導者養成・研修事業

(1)認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会

ア 県本部直接開催

〔期日〕平成28年10月29日(土)・30日(日) 〔会場〕スポーツ総合センター

〔参加者〕88名(うち認定88名)

イ 市町村開催コース〔助成(補助)事業〕

〔期間〕平成28年6月12日(日)～平成29年2月12日(日)

〔会場〕市町村22コース 〔参加者〕1,489名(うち1036名認定、453名保留)

(2)認定育成員研修会

ア 日本スポーツ少年団開催への派遣

〔期日〕平成28年10月22日(土)・11月20日(日)

〔会場〕国立オリンピック記念青少年総合センター 〔参加者〕34名(20名・14名)

イ 埼玉県スポーツ少年団開催事業 ※事業実施を見送り

(3)認定員研修会〔助成(補助)事業〕

〔期間〕平成28年4月1日～平成29年3月31日 〔会場〕10市町 10コース

〔参加者〕270名

(4)母集団研修会〔助成(補助)事業〕

〔期間〕平成28年4月1日～平成29年3月31日 〔会場〕20市町村20コース

〔参加者〕延べ2,000名

(5)埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修

〔期日〕平成29年3月4日(土)・5日(日) 〔会場〕群馬県渋川市「ホテル天坊」

〔参加者〕190名(49市町)

(6)研究大会等派遣

ア スポーツ少年団指導者全国研究大会派遣

〔期日〕平成28年6月26日(日) 〔会場〕ホテルグランドパレス(東京都)

〔参加者〕29名(スポーツ少年団登録指導者)

イ ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラム

〔期日〕平成28年12月4日(日)

〔会場〕品川プリンスホテル・メインタワー10階・ムーンストーン10(東京都)

〔参加者〕自由参加(スポーツ関係者なら誰でも参加可能)

ウ 関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会開催

〔期日〕平成28年11月5日(土)・6日(日) 〔会場〕ホテルやまなみ(山梨県)

〔参加者〕5名

※関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会は関東各都県輪番制(8年毎に開催)

5 リーダー養成・研修事業

(1)シニア・リーダースクール派遣

〔期日〕平成28年8月4日(木)～8日(月) 4泊5日

〔会場〕国立中央青少年交流の家(静岡県) 〔参加者〕3名

(2)ジュニアリーダースクールの開講

ア ジュニアリーダースクール(県本部開催)

〔期日〕平成28年8月18日(木)から21日(日)3泊4日

〔会場〕スポーツ総合センター 〔参加者〕50名(うち50名認定)

イ ジュニア・リーダースクール補助事業(助成(補助)事業)

〔会場〕4市町4コース 〔参加者〕80名

(3)全国スポーツ少年団リーダー連絡会派遣

〔期日〕平成28年9月24日(土)～25日(日) 1泊2日

〔会場〕国立オリンピック記念青少年総合センター 〔参加者〕2名(指導者1名・リーダー1名)

(4)関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会派遣

〔期日〕平成28年10月29日(土)～30日(日) 1泊2日

〔会場〕神奈川県立愛川ふれあいの村(神奈川県) 〔参加者〕4名(指導者1名・リーダー3名)

(5)埼玉県スポーツ少年団リーダー会の育成(運営費補助)

6 地域交流補助事業

〔内容〕日頃、生活圏で行われているスポーツ少年団活動に、子ども達の成長とともに広がる地理的視野の拡大に合せ、他団体や他地域と交流活動をすることで、スポーツ少年団活動の活性化と地域交流の促進を図った。 50市町村80事業

7 国内交流大会派遣事業

(1)全国スポーツ少年団大会

〔期日〕平成28年7月28日(木)～31日(月) 3泊4日

〔会場〕香川県立五色台少年自然センター 他(香川県) 〔参加者〕9名(指導者1名・8名)

(2)関東ブロックスポーツ少年大会

〔期日〕平成28年9月17日(土)～19日(祝・月) 2泊3日

〔会場〕スポーツ総合センター 〔参加者〕69名

(3)全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

〔期日〕平成28年8月5日(金)～8日(月) 3泊4日

〔会場〕県立彦根総合運動場 野球場 他(滋賀県)

〔参加者〕柏原アローズスポーツ少年団(狭山市)

※参加チームは関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の結果による。

(4)全国スポーツ少年団剣道交流大会

〔期日〕平成29年3月25日(土)～27日(月) 2泊3日

〔会場〕愛知県武道館(愛知県) 〔参加者〕8名(指導者1名・団員7名)

(5)全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

〔期日〕 女子 平成29年3月25日(土)～3月28日(火) 3泊4日

男子 平成29年3月25日(土)～3月27日(月) 2泊3日

〔会場〕 福井市体育館 他(福井県)

〔参加者〕 女子 岩槻ジュニアバレーボールスポーツ少年団(指導者3名・団員12名)

男子 ※関東1都7県の輪番制により本県参加無(平成28年度は東京都より参加)

(6) 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

〔期日〕 平成28年7月29日(金)～31日(日) 〔会場〕 栃木県内

〔参加者〕 柏原アローズスポーツ少年団(軟式野球)

宮原ジュニアスポーツ少年団(バレーボール)

F. Fファイヤーズスポーツ少年団(バスケットボール男子)

リベルタスポーツ少年団(バスケットボール女子)

バドミントン埼玉県選抜(バドミントン)

埼玉県スポーツ少年団空手道部会(空手道)

8 東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業

〔期日〕 平成28年8月5日(金)～7日(日) 2泊3日 〔会場〕 スポーツ総合センター

〔参加者〕 福島県スポーツ少年団 7団91名 埼玉県スポーツ少年団 10団81名

9 埼玉県スポーツ少年団表彰

〔期日〕 平成28年12月4日(日) 〔会場〕 浦和ワシントンホテル

〔受賞者〕 47市町93名 南部： 12市町 39名 西部： 14市町 20名

北部： 9市町 12名 東部： 12市町 22名

10 日本スポーツ少年団顕彰

〔受賞者〕 団体(本部) 6市町 指導者 10名

11 スポーツ少年団「スポーツともだち仲間たち」の発刊

〔発刊時期〕 7月・12月・3月

〔配布先〕 市町村63本部及び1,665団(平成28年度登録団数)

公益4 スポーツ総合センター運営事業

1 スポーツ総合センターの管理・運営

(1) 施設利用に係る受付業務

体育施設、研修施設、宿泊施設の利用について、年間の利用調整、利用申請の受付、施設使用料の徴収などを行った。

(2) 施設設備の維持管理

建物や設備の維持管理を行うとともに、業務委託契約に係る業務進捗状況等の確認を行った。

(3) トレーニング場利用者講習会 (月1回)

トレーニング場を個人利用するための講習会を行った。

〔参考〕 施設利用者数

施設	利用者数	施設	利用者数
体育館	53,609名	講堂研修室	56,257名
多目的室	19,792名	その他	647名
体育実習室	13,638名	宿泊施設	12,025名
トレーニング場	20,814名		
庭球場	5,456名	計	182,238名

収益1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

1 大宮公園スポーツランド(飛行塔)の運営

(有)東京ハイランドへ同施設の運営委託。総売上げ15%を本会へ納入。

参考：月別利用者数及び月別収益

月	利用者数	収益	本会収益 (15%)	月	利用者数	収益	本会収益 (15%)
4月	6,942名	2,204,900円	723,285円	10月	3,724名	1,285,600円	434,865円
5月	5,591名	1,926,200円		11月	3,177名	1,101,500円	
6月	1,888名	690,800円		12月	1,511名	512,000円	
7月	1,682名	612,600円	257,745円	1月	4,885名	1,654,400円	627,705円
8月	916名	462,200円		2月	2,747名	943,000円	
9月	1806名	643,500円		3月	5,290名	1,587,300円	
				合計	40,159名	13,624,000円	2,043,600円

収益2 アイスアリーナの管理運営

本会が事業主体となって、さいたま水上公園内にアイスアリーナを整備し、運営を付した施設の貸出しを行なう事で、氷上スポーツの普及・振興と競技力の向上を図った。

月\入場者	一般	校外	団体	定期	教室	クラブ	観覧等	貸切	合計
4月	4,962	0	309	336	1,274	4,412	657	3,607	15,557
5月	5,090	0	357	275	1,421	3,978	644	4,359	16,124
6月	4,776	206	677	314	1,419	3,414	620	3,714	15,140
7月	4,395	0	393	486	1,301	3,826	603	3,594	14,598
8月	4,696	0	583	575	1,088	4,750	703	3,193	15,588
9月	4,130	0	378	363	1,224	3,447	470	3,753	13,765
10月	3,579	139	322	297	1,073	3,115	457	4,161	13,143
11月	6,065	0	514	279	1,236	2,827	583	3,283	14,787
12月	8,592	63	1,697	248	1,631	3,129	913	3,533	19,806
1月	13,023	50	2,393	315	1,139	2,782	1,224	2,971	23,897
2月	7,928	173	1,214	212	1,166	2,064	644	2,918	16,319
3月	7,399	213	1,273	369	1,885	2,810	728	3,062	17,739
合計	74,635	844	10,110	4,069	15,857	40,554	8,246	42,148	196,463

法人 県体育協会運営事業

1 諸会議

(1) 評議員会

定時 平成28年5月30日(月) ラフレさいたま

臨時 平成29年3月24日(金) ラフレさいたま

(2) 理事会

定例第一回 平成28年5月13日(金) スポーツ総合センター

臨時 平成28年5月30日(月) スポーツ総合センター

	定例第二回	平成28年9月1日(木)	スポーツ総合センター
	定例第三回	平成28年12月19日(月)	スポーツ総合センター
	定例第四回	平成29年3月10日(金)	スポーツ総合センター
(3)加盟団体協議会	第一回	平成28年5月19日(木)	スポーツ総合センター
	第二回	平成29年3月17日(金)	スポーツ総合センター
(4)市町村連絡会議	(I-5に掲載)		
(5)専門委員会			
ア 総務委員会	第一回	平成28年5月10日(火)	スポーツ総合センター
	第二回	平成28年8月30日(火)	スポーツ総合センター
	第三回	平成28年12月14日(水)	スポーツ総合センター
	第四回	平成29年3月7日(火)	スポーツ総合センター
イ 選手強化対策委員会			
(ア)強化対策委員会	第一回	平成28年4月26日(火)	スポーツ総合センター
	第二回	平成28年9月2日(金)	スポーツ総合センター
	第三回	平成29年1月18日(水)	スポーツ総合センター
(イ)常任委員会	第一回	平成28年4月26日(火)	スポーツ総合センター
	第二回	平成28年9月2日(金)	スポーツ総合センター
	第三回	平成28年12月20日(火)	スポーツ総合センター
(ウ)競技力向上事業関係諸会議			
	・第1回選手強化対策委員会及び競技団体強化・経理担当者合同説明会		
	期日：平成28年4月26日(火) 会場：スポーツ総合センター		
	・選手強化対策特別委員会		
	期日：平成28年6月1日(水) 会場：県民健康センター		
	・第71回国民体育大会埼玉県選手団監督選手選考会議・監督会議		
	期日：平成28年9月2日(金) 会場：スポーツ総合センター		
	・競技別強化対策会議		
	期日：平成28年11月29日(火)・30日(水) 会場：スポーツ総合センター		
ウ 普及委員会		平成28年8月23日(火)	スポーツ総合センター
エ 広報委員会	第一回	平成28年7月11日(月)	スポーツ総合センター
	第二回	平成28年12月6日(火)	スポーツ総合センター
オ 施設委員会		平成28年6月28日(火)	スポーツ総合センター
カ スポーツ科学委員会			
(ア)スポーツ科学委員会	第一回	平成28年6月16日(木)	浦和コミュニティーセンター
	第二回	平成29年3月16日(木)	浦和コミュニティーセンター
(イ)4専門部会連絡会議	第一回	平成28年6月23日(木)	浦和コミュニティーセンター
	第二回	平成28年3月22日(水)	浦和コミュニティーセンター
(ウ)専門部会			
	・スポーツ科学 3回		
	・スポーツ医学 3回		
	・コーチング 4回		
	・ドーピング防止専門部会 3回		
(エ)パネルディスカッションパネリスト打合せ会議	1回		
キ 指導者委員会		平成28年7月26日(火)	スポーツ総合センター

(6) 諮問委員会

ア 物品等請負業者選定委員会	平成28年7月7日(木)	スポーツ総合センター
	平成28年3月4日(金)	会場：スポーツ総合センター
イ 顕彰委員会	第一回	平成28年5月10日(火) スポーツ総合センター
	第二回	平成28年11月8日(火) スポーツ総合センター
	第三回	平成29年2月8日(水) スポーツ総合センター
ウ 倫理委員会	平成28年12月9日(金)	スポーツ総合センター
	平成29年2月1日(水)	スポーツ総合センター
	平成29年3月10日(金)	スポーツ総合センター

(7) その他

ア スポーツ少年団			
(ア) 本部員会	第一回	平成28年5月20日(金)	スポーツ総合センター
	第二回	平成28年7月2日(土)	スポーツ総合センター
	第三回	平成28年10月15日(土)	スポーツ総合センター
	第四回	平成28年12月4日(日)	浦和ワシントンホテル
	第五回	平成29年3月3日(金)	スポーツ総合センター
(イ) 代議員会		平成28年6月11日(土)	スポーツ総合センター
(ウ) ブロック本部長会議	東部：	平成28年11月26日(土)	白岡市中央公民館(白岡市)
	西部：	平成28年11月19日(土)	桜美(吉見町)
	南部：	平成28年11月20日(日)	ラフレさいたま(さいたま市)
	北部：	平成28年11月27日(日)	小菊(上里町)
(エ) スポーツ少年団専門委員会等			
	・指導者・リーダー育成委員会	6回	
	・企画広報委員会	7回	
	・活動交流委員会	10回	
	・指導者協議会評議員会	1回	
	・指導者協議会運営委員会	3回	
	・子どもとスポーツの未来を考えるプロジェクト	9回	
	・処分基準運用プロジェクト	5回	
	・関東ブロックスポーツ少年団大会準備プロジェクト	5回	
	・関東ブロック競技別交流大会準備プロジェクト	4回	
	・種目別担当者会議	1回	
	・ジュニアリーダースクール	1回	
(オ) 市町村スポーツ少年団事務担当者会議		平成29年3月10日(金)	スポーツ総合センター
イ スポーツ指導者協議会			
(ア) 理事会	第一回	平成28年6月10日(金)	スポーツ総合センター
	第二回	平成28年11月8日(火)	スポーツ総合センター
	第三回	平成29年1月17日(火)	スポーツ総合センター